



学校だより

天王丘 XII



令和3年9月1日(水)

第15号

観音寺市立柞田小学校
発行

2学期のスタートにあたり ～ 2学期始業式 ～

夏休みが明け、学校に子どもたちの笑顔が戻ってきました。今日は、正門で子どもたちを迎えましたが、四十二日間の夏休みを終えた子どもたちの表情は、一学期の終わりよりもどこか大人びていて、きりっと引き締まっていると感じました。この期間にも大きく成長したんだなあ、と感じました。

新型コロナウイルス変異株の猛威、夏休み中とは思えない長雨等に外出もままならない、何かと我慢を強いられる夏休みであったかと思いますが、保護者の方々や地域の方々のご支援、ご協力のおかげで、今日、無事に2学期の始業式を迎えることができました。本当にありがとうございます。

始業式は、これまでと同様に放送にて行いました。子どもたちには、次のような話をしました。

四十二日間の夏休みが終わり、教室に元氣と笑顔が戻ってきました。放送での式ということでみなさんの顔を直接見ながらお話ができないのは残念ですが、後で教室にお邪魔したいと思います。

久しぶりに友達と顔を合わせてみて、どんな気持ちですか。この夏休みは、どこにも行けなかった、という人がほとんどではなかったかと思いますが、でも、今日から友だちや先生と過ごせるようになり、きっと嬉しいことは二倍三倍に、悲しいことや辛いことは慰め合ったり、励まし合ったりして半分以下になる、そんな日々が過ごせるのではないかと思います。「みんなで」「仲間で」「ともに」過ごす学校生活の中で、よく学び、よく遊び、お互いに高め合えるように本氣全開で頑張ってください。

さて、夏休み期間中には、東京オリンピックが開かれました。日本は過去最高のメダルをとり、大いに盛り上がりました。みなさんは、どの競技のどの選手の活躍が心に残りましたか。校長先生は、スケートボードのある瞬間が心に残っています。金メダル候補だった日本人選手が失敗して転んでしまい、メダルをとれなくなってしまう、泣き崩れてしまったところへ競技に参加していたいろいろな国の選手たちが駆け寄って、その選手を慰めて支えている場面に、すごく感動しました。この選手たちはライバルであり、相手が失敗して喜んでいのかと思えば、失敗した選手をみんな支えて励ましている、その姿に強く感動しました。「スポーツには国境がない」「競技が終わればみんな仲間」という言葉をよく聞きますが、これこそスポーツの良いところだと思いました。

そして今、パラリンピックが行われています。ここでも教えてもらおうことがたくさんあります。改めて、「スポーツっていいなあ」という思いを強くした夏休みでした。

さあ、今日から2学期が始まります。この後、先生方からお話があると思いますが、今、新型コロナウイルスの勢いが止まりません。これまでとは感染する力がけた違いに強いウイルスが広がっているとも言われています。これまでにも気を付けてきたマスクの着用、教室の換気、手や指の消毒は、これまで以上に気を付けて欲しいと思います。特に、まだ暑い時期ですが、教室の換気には十分気を付けてください。

これまで、校長先生がみなさんに言い続けてきた「自分も友だちも大切にしよう」ということが、今、これまで以上に求められています。自分も友だちも、その友だちの大切な家族を守るためにも、しっかりと感染症対策に取り組んでほしいと思います。

校長先生からのお話は以上です。この2学期、楽しい思い出、心に残る毎日を柞田小学校全員の力で作っていきましょう。



2学期から水曜日の下校が早くなります！

水曜日は15:35に一齐下校としていますが、現在、新型コロナウイルス感染症の影響でフッ素洗口ができないことから、日課を少し繰り上げ、10～15分程度下校時刻が早くなります。

また、先日のミッターメールでお知らせした通り、9月12日(日)までの「まん延防止重点措置」期間中は、運動部の活動を行いませんので、課業日である10日(金)まで、下校が早くなります。合唱部については、9月25日(土)の四国大会出場に向けて、計画通り練習を進めてまいります。